

おらが湊鐵道応援団報

第27号

勝田 | 阿字ヶ浦



那珂湊駅に着いたミキ300-103.3710形で牽引(6/11)

鉄道とまちづくりは、地域活性化の両輪 RACDA高岡との交流会



万葉線高岡駅にて(6/20)

6月20日～21日にかけて、応援団有志7名と吉田社長が、社長の出身鉄道会社である富山県の万葉線を訪問し、万葉線を応援する市民団体「路面電車と都市の未来を考える会/RACDA高岡」との第2回意見交換会に臨みました。[RACDA高岡]とは、吉田社長の縁により、昨年6月28日に当市で友好活動合意書を交し、今回はその返礼のための訪問です。

高岡駅前では、開町400年を迎える市のマスコット利長くんを交え歓迎セレブションの後、高岡ステーションビル会議室で2時間にわたり、地方鉄道とまちづくりの重要性などに、参加者23名が大いに盛り上がり、ともに懇親を深めました。今回の経験を踏まえ、湊線を中心とした公共交通システムやまちづくりについて応援団としての議論を深めてまいります。

大糸線キハ52乗車・赤煉瓦車庫見学

大正元年に建てられた赤煉瓦車庫、そして国鉄型気動車として絶大な人気を誇るキハ52。北陸の地に残されたこれらの貴重な鉄道資産を6月21日に訪問。タラコ色のキハ52-156(昭和40年帝國車輛製造)に乗り、糸魚川～南小谷を一往復乗車。また、糸魚川車輛センターの関係者及び市民グループ「糸魚川レングラ車庫保存・活用研究会」会長、後藤幸洋氏のお骨折りにより、この赤煉瓦車庫の内部も見学させていただきました。湊線の那珂湊駅舎やオールドキハと同時に生を賜ったこれらの鉄道資産・赤煉瓦車庫は、来春の取壊し話が持ち上がっている。またキハ52も近々運用離脱が噂されるなど、鉄道ファンのみならず地元観光客の注目を集めている。これらを体験・見学することができ、応援団関係者は湊線が大変貴重な鉄道資産であることを再認識し、それらをこれからも守って行こうと決意を新たにしました。写真・文：船越知弘氏



糸魚川レングラ車庫にて(6/21)

応援団総会開催される

平成20年度事業・決算承認
平成21年度事業・予算を議決
去る、6月9日応援団総会が藤屋ホテルにて開催され平成21年度事業計画などが議決されました。

- #### 平成21年度 おらが湊鐵道応援団事業計画
- 基本方針：市民(企業・市民)のマイルール「市民鉄道」意識の高揚と利用促進に向けたソフト施策を中心に、ひたひたなか海浜鉄道湊線の運行を側面から支援する。
 - 活動計画：鉄道事業者と連携した利用促進施策の支援及び、自主的かつ地域関係者と協働して利用促進施策の推進
 - 大学等との連携・支援：慶應義塾大学/みなとメディアミュージアム(駅・車輛等でコンピュータアート作品展/8月)
 - 湊線沿線の環境美化活動の実施。
 - 「市民鉄道」を目指した啓発啓蒙及び情報提供
 - 鉄道を活かしたまちづくりの推進。
 - 鉄道事業者や行政に対して改善提案を行う。

ご利用ありがとうございます。レッツウォーキング

(一中地区)



5月31日、一中地区地域のふれあいを広げる会(大和町敬社会長)では、306名の参加者が湊線を利用した阿字ヶ浦-海浜公園間の(往復)ウォーキングを楽しんでいただきました。

クローズアップ応援団 ふくろうの温もり

「こんにちは…。何気なく立ち寄ったJR水郡線下管谷駅。その古い木造づくりの駅舎は、那珂湊駅との共通するものを感じました。

改札口を抜ける乗降客一人一人に「いってらっしゃい」「お帰りなさい」と笑顔で声をかける3人の女性駅員の皆さん。その張りのある元気な声と笑顔からは、古い駅舎と利用する皆さんの大切にしようとする気持ちがしっかりと伝わってききました。

お話を伺っているうちに、湊鐵道応援団の活動や吉田社長の積極的な取り組みもご存知であったことなど、時間を忘れるほどに話は弾みに弾みました。撮影を終えるころ「今日の出会いの記念に」と、駅務室内に飾られていた駅員さん手作りの「ふくろうの折り紙細工」を2体くださいました。400枚におよぶ紙をカットし一枚一枚織り込み、そして数日間かけて組み上げ仕上げの「ふくろう」。その表情は、駅で働く女性駅員の皆さんのお人柄を映しているように思えました。

偶然訪れた駅での出会いも何かの縁。いただいた「ふくろう」を那珂湊駅に飾ることで両駅をつなぎ、やがて「温もりある姉妹駅」なんてことになればいいなあ、などと、ふくろうの優しい顔を見つめながらそんなことを考え続けていました。人と人との出会いと温もりがある。いつまでもそうあり続けるために、これからずっとこの「ふくろう」は両駅を見守り続けてくれることでしょう。

写真・文：中川宗右衛門氏

駅清掃よろしくお願ひします



実施予定日：第1日曜日(8:30～9:00)です。

駅	7月	8月	9月
中根駅	柳が丘・柳沢美田多・相金自治会		
那珂湊駅	田中町・小川・龍神敷台・部田・湊中央・湊本町・之口町・関戸野・十三奉行 商店街		
殿山駅	七丁目・和田	殿山・牛久保	七丁目・和田
平磯駅	平磯	平磯清水町自治会	
磯崎駅		磯崎町自治会	
阿字ヶ浦駅		阿字ヶ浦自治会	

サービスステーション スタッフに!!

ギャラリー601 (日曜日のみ)

◇場所 湊線那珂湊駅(土日のみ活動)
◇活動時間 9:00～15:00(午前・午後3時間程度)
※詳細は、おらが湊鐵道応援団事務局まで

湊線で行く感動体験ひたなかビデオ完成!!
本市のことが分かる これでPRもできる
ひたなか商工会議所ホームページから見られます。

高校生からのメッセージ



海洋高等学校情報科1年
西野 有莉亜さん
4月から海洋高校に通い始め湊線を利用しています。
入学してから、湊線が一時廃線の危機に

あり、鉄道関係者や湊線利用者、地域住民の熱い応援で、現在の私たちの足となって走ってくれていると聞きました。私は、毎日湊線の車内から見える風景を眺めながら、学校へ行くことを楽しみにしています。中でも、田園風景の広がる中で野鳥を見つけることをとても楽しみにしています。最近では毎日「キジ」を目にするのもでき、窓から外を眺めながら「キジ」を見つけることに夢中になっていると、あっという間に那珂湊の駅まで到着してしまいます。

湊線はこんな大自然の中をのんびりと走る単線ですが、私たちの暮らしの中で、なくてはならない存在だと思います。これからも私たちのために走り続けてほしいと思います。

私の好きな湊線

那珂湊高校1年 坂本 優理菜さん
私はこの4月に那珂湊高校に入学して、毎朝、中根駅から那珂湊駅まで湊線を利用しています。朝の登校時は湊線の利用者が多く、車内は元気で明るい空間となっていて楽しい一日の始まりを予感させてくれます。帰宅時の車内は朝とは違い、静かで落ち着いていて温かい雰囲気を感じられ、勉強や部活動で疲れた身体と心を癒してくれます。



高校に入って湊線を通学で利用するようになってから、私の楽しみが二つできました。まず、一つは、車窓から流れていく、のどかな景色を眺めることです。特に帰宅時にみる沿線風景は、何処か心が穏やかになり明日への力を与えてくれます。友達にも大きな声で「また明日」と手を振って安心して家路につくことができます。

そして、もう一つは、湊線を音で感じることです。列車を降りた後に、列車が走り去って行く時の音や鳥のさえずる音を全身で受け止めることで、湊線の良さを感じ、とても落ち着いた気分がさせてくれます。駅でよく列車の写真撮っている人を見かけます。湊線を初めて見る人や乗車したことがない人にとっては、「ただの古い車輛」と思われるかもしれませんが、温かみのあるその古い車輛で、多くの人達を乗せ四季折々の風景の中を走る湊線に魅力を感じる人達も多いでしょう。

こんな素晴らしい湊線を利用することができて私はとても幸せ者です。これからも湊線は大勢の人々から愛され続けられることを願っています。

公開中!! 銀色に輝く



ギラリー:601

公開中!! 銀色に輝く
ギラリー:601

横見浩彦氏も絶賛

6月13日、横見浩彦氏(トランザイター)により、湊線乗り鉄ツアーが開かれました。機関区見学後偶然にギャラリー601を訪れた一行からケハ601の内部や貴重な湊線の資料に感嘆の声が上がると同時に、氏も来る価値ありと絶賛されました。

◎那珂湊や湊線の資料等が展示されています。
◎湊線写真展 - 中川宗右衛門氏・船越知弘氏写真展 -

湊線乗車特典サービス企画

★湊線特典サービスは、湊線に乗車の際に、那珂湊駅または乗務員が発行する「乗車証明書」(当日限り有効)を店舗へ提示することにより各店独自のサービスが受けられます。

- ◆那珂湊・平磯・阿字ヶ浦地区の宿泊施設『宿泊優待サービス』
- ◆お魚市場・本町通り商店街『お買い物サービス』

